AGIセミナー

理工系分野を専攻した女性は、労働市場で報われているのか

ー高学歴女性の専攻分野とキャリア形成からみえる日本の課題ー

2026.

12/3 木

14:00-16:00

開催方法 オンライン (Zoom)



講師：臼井 恵美子 氏

1997年東京大学経済学部卒業。2002年ノースウェスタン大学にて経済学博士号取得。2019年より一橋大学経済研究所教授。日本学術会議会員。専門は労働経済学・家族の経済学。女性の就業やキャリア形成を研究。

講演概要

使用言語：講演・資料ともに日本語

人工知能、デジタル化、脱炭素、生命科学など、今後の経済社会を支える幅広い分野で、理工系の知識や技能を持つ人材への需要が高まっている。日本でも、理工系人材の育成は、成長戦略やイノベーション政策の重要な柱に位置づけられている。一方、理工系分野に進む女性の割合は国際的にみても低く、女子生徒・学生の理工系進学を後押しする政策や取り組みが重視されている。

しかし、進学を促すとともに問うべきなのは、理工系を選んだ女性が、その専門性に見合う処遇やキャリア形成の機会を得られているかという点である。海外では、理工系の専門性が高い賃金につながることが示されているが、日本でも、理工系を専攻した女性は、その知識や技能を生かし、賃金や昇進の面で報われているのだろうか。

本講演では、この問いを出発点に、高学歴女性の専攻分野と、その後の賃金やキャリア形成との関係について研究結果を報告する。理工系への進学から就業後の能力開発や昇進に至る過程を捉え、女性が専門性を生かして活躍するために、日本の教育と労働市場にどのような課題があるのかを考える。

お申し込み

右記QRコードからお申込みください。
メールでのお申込みは、お名前とご所属を下記に送信してください。
E-mail: office@agi.or.jp

締め切り：12月2日（木）13時

前日までにご参加用のZoomリンクをメールでお送りします。

公益財団法人アジア成長研究所
〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4
【お問合せ】 Phone: 093-583-6202 Email: office@agi.or.jp